サザンカの花を訪れる生きもの

2023年 12月の自然

サザンカやツバキは、12月から3月頃にかけて冬に花を咲かせます。昼間はヒヨドリやメジロが、大きな花に顔を突っ込むようにして蜜を吸っています。くちばしや顔には黄色の花粉がたくさんついて、鳥たちが花粉を媒介していることがわかります。では、夜はどうでしょうか。観察してみると冬に活動する蛾たちが蜜を吸いにやってきています。

花粉を運ぶ生きものが少ない冬ですが、サザンカやツバキは鳥や蛾とうまく付き合いながら、冬に花を咲かせる生き方を進化させたようです。







夜間にサザンカの花で吸蜜する蛾(左:クロチャマダラキリガ、右:ノコメトガリキリガ)

ツバキの花粉をくちばしにつけたヒヨドリ